

交 監 第 3 2 号

令和 4 年 9 月 1 4 日

(写)

交 野 市 長

黒 田 実 様

交野市監査委員 小 串 弘 明

同 片 岡 弘 子

令和 3 年度交野市水道事業会計決算審査意見書の提出について

地方公営企業法第 3 0 条第 2 項の規定に基づき、審査に付された令和 3 年度  
交野市水道事業会計決算を審査した結果、次のとおり意見を提出する。

## 令和3年度交野市水道事業会計決算審査意見書

### I. 審査の対象

令和3年度交野市水道事業会計決算

### II. 審査の期間

令和4年7月4日(月)から令和4年9月13日(火)まで

### III. 審査の概要

審査にあたっては、地方公営企業法第30条及び同法施行令第23条の規定により提出された決算報告書、財務諸表及びその他の附属書類が関係法令に準拠して作成され、かつ本事業の経営成績及び財政状態が適正に表示されているかを検証するため、会計帳簿と証拠書類を照合するとともに経営内容を把握するため通常実施すべき審査手続きを実施するとともに、経済性の発揮及び公共性の確保を主眼として慎重に審査し、また例月現金出納検査の結果を参考とし、さらに必要に応じ関係職員から説明を聴取して実施した。

### IV. 審査の結果及び意見

審査に付された決算諸表及び附属書類は、いずれも関係法令に準拠して作成されており、決算計数は関係諸帳簿と照合した結果、誤りのないものと認めた。

また、事業の運営が常に企業の経済性を発揮することに努め、本年度の経営成績及び財政状態は適正に表示しているものと認めた。

なお、水道事業会計の決算状況及び意見は次のとおりである。

1. 業務の概要について

項 目	単 位	3 年 度	2 年 度	増 減 額	増 減 率 ( % )
総 人 口	人	77,423	77,511	-88	-0.1
計 画 給 水 人 口	人	77,870	77,870	0	0.0
給 水 人 口	人	77,414	77,502	-88	-0.1
普 及 率	%	100.0	100.0	0.0	0.0
給 水 戸 数	戸	29,995	29,594	401	1.4
配 水 量	m <sup>3</sup>	7,756,996	7,743,248	13,748	0.2
有 収 水 量	m <sup>3</sup>	7,485,344	7,622,944	-137,600	-1.8
有 収 率	%	96.5	98.4	-1.9	-1.9
1 日 平 均 配 水 量	m <sup>3</sup>	21,252	21,214	38	0.2
1 人 1 日 平 均 配 水 量	ℓ	275	274	1.0	0.4
1 日 最 大 配 水 量	m <sup>3</sup> /日	23,872	23,919	-47	-0.2
1 人 1 日 最 大 配 水 量	ℓ	308	309	-1	-0.3
配 水 能 力	m <sup>3</sup> /日	38,500	38,500	0	0.0
負 荷 率	%	89.0	88.7	0.3	0.3
施 設 利 用 率	%	55.2	55.1	0.1	0.2
最 大 稼 働 率	%	62.0	62.1	-0.1	-0.2
配 水 管 使 用 効 率	m <sup>3</sup> /m	24.9	25.1	-0.2	-0.8
固 定 資 産 使 用 効 率	m <sup>3</sup> /万円	5.3	5.3	0.0	0.0
供 給 単 価	円	156.45	141.74	14.71	10.4
給 水 原 価	円	169.73	170.87	-1.14	-0.7
職 員 1 人 当 り 給 水 人 口	人	3,226	3,875	-649	-16.7
職 員 1 人 当 り 給 水 量	m <sup>3</sup>	311,889	381,147	-69,258	-18.2
職 員 1 人 当 り 営 業 収 益	千円	52,784	57,506	-4,722	-8.2
職 員 1 人 当 り 有 形 固 定 資 産	万円	52,331	58,554	-6,223	-10.6

本年度末の総人口は 77,423 人で前年度に比べ 88 人減少し、給水人口も 77,414 人と前年度に比べ 88 人減少し、給水戸数は開発により 401 戸増加した。また配水量は 7,756,996 m<sup>3</sup>と 13,748 m<sup>3</sup>増加したが、有収水量は 137,600 m<sup>3</sup>減少し、有収率は前年度より 1.9 ポイント下降している。

施設利用率は 55.2%となっており、前年度より 0.1 ポイント増加している。この比率が高率を示せば施設の効率的な利用を意味し、低ければそれだけ施設が遊休していることを示すが、これは配水量が増加しているためと考えられる。

最大稼働率は 62.0%となっており、前年度より 0.1 ポイント下降している。これは 1 日最大配水量の減少によるもので、この比率は 100%に近くなるほど安定的な給水に問題を生じさせることを示す。

負荷率は 89.0%となっており、前年度より 0.3 ポイント上昇している。この比率は施設の稼働状態を示すものであり、高率になるほど年間を通じて平均的に稼働していることになり、企業の体質が良いことを示している。

2. 収支の概要について

(1) 経営収支

経営収支比較表

(単位:千円)

項目		年度別		増減額	増減率(%)
		令和3年度	令和2年度		
営業 収 支	営業給水収益	1,171,065	1,080,450	90,615	8.4
	受託工事収益	0	0	0	-
	その他の営業収益	95,759	69,664	26,095	37.5
	計	1,266,824	1,150,114	116,710	10.1
	営業原水及び浄水費	354,363	362,216	-7,853	-2.2
	配水及び給水費	188,868	180,298	8,570	4.8
	受託工事費	0	0	0	-
	総係費	175,229	225,022	-49,793	-22.1
	減価償却費	490,912	401,967	88,945	22.1
	資産減耗費	0	58,332	-58,332	-
費用計	1,209,372	1,227,835	-18,463	-1.5	
支差引	57,452	-77,721	135,173	-173.9	
営業 外 収 支	営業受取利息及び配当金	674	1,816	-1,142	-62.9
	分担金	62,244	48,792	13,452	27.6
	雑収益	629	127,496	-126,867	-99.5
	長期前受金戻入	67,987	69,415	-1,428	-2.1
	計	131,534	247,519	-115,985	-46.9
	営業外費用	支払利息及び企業債取扱諸費	128,516	130,988	-2,472
雑支出	567	13,097	-12,530	-95.7	
支差引	129,083	144,085	-15,002	-10.4	
経常 収 支	経常収益	2,451	103,434	-100,983	1,234.0
	経常費用	1,398,358	1,397,633	725	0.1
	差引	1,338,455	1,371,920	-33,465	-2.4
特別利益	59,903	25,713	34,190	133.0	
特別損失	0	0	0	-	
総収益	865	1,141	-276	-24.2	
総費用	1,398,358	1,397,633	725	0.1	
支差引	1,339,320	1,373,061	-33,741	-2.5	
営業収支比率(%)	59,038	24,572	34,466	140.3	
経常収支比率(%)	104.8	93.7	11.2	11.7	
	104.5	101.9	2.6	2.7	

※ 消費税抜き

本年度の経営収支は、総収益 1,398,358 千円に対し、総費用は 1,339,320 千円で、差引き 59,038 千円の純利益となった。昨年度と比較すると 34,466 千円の増加となった。

これは、主に退職給付費や固定資産除却費などの費用が減少したことによるものである。

営業収支比率は主に給水収益の増加、総係費の減少等により昨年度に比べ 11.2 ポイント増加した。

## (2) 収 益

## 収 益 比 較 表

(単位:千円)

項目	年度別	3 年 度		2 年 度		増 減 額	増 減 率 (%)
		決 算 額	構 成 比 率 (%)	決 算 額	構 成 比 率 (%)		
業 業 業 業 業 業 業 業 業 業	給						
	水						
	料 金 収 入	1,128,624	80.7	1,038,576	74.3	90,048	8.7
	メ ー タ ー 使 用 料	42,441	3.0	41,874	3.0	567	1.4
	益 小 計	1,171,065	83.7	1,080,450	77.3	90,615	8.4
	受 託 工 事 収 益	0	0.0	0	0.0	0	-
	そ の 他 の 営 業 収 益 小 計						
	受 取 利 息 及 び 配 当 金	49,306	3.5	21,993	1.6	27,313	124.2
	手 数 料	5,201	0.4	6,496	0.5	-1,295	-19.9
	雑 収 益 小 計	41,252	3.0	41,175	2.9	77	0.2
益 合 計	1,266,824	90.6	1,150,114	82.3	116,710	10.1	
業 外 収 益 合 計							
受 取 利 息 及 び 配 当 金	674	0.0	1,816	0.1	-1,142	-62.9	
分 担 金	62,244	4.5	48,792	3.5	13,452	27.6	
雑 収 益	629	0.0	127,496	9.1	-126,867	-99.5	
長 期 前 受 金 戻 入	67,987	4.9	69,415	5.0	-1,428	-2.1	
益 合 計	131,534	9.4	247,519	17.7	-115,985	-46.9	
特 別 利 益	0	0.0	0	0.0	0	-	
水 道 事 業 収 益	1,398,358	100.0	1,397,633	99.9	725	0.1	

※消費税抜き

### ① 営業収益

営業収益は 1,266,824 千円で、前年度に比べ 116,710 千円増額となっている。

#### ア. 給水収益

本年度の給水収益は 1,171,065 千円で、前年度に比べ 90,615 千円増額となっている。その内訳は、料金収入で 90,048 千円増額、メーター使用料で 567 千円の増額となっている。この増額は新型コロナウイルス感染症対策にかかる水道料金の減免がなくなったことによるものである。

#### イ. その他の営業収益

その他の営業収益は 95,759 千円で、前年度に比べ 26,095 千円増額となっている。この増額は、水道局退職者に係る退職金の本庁負担分の増加によるものである。

### ② 営業外収益

営業外収益は 131,534 千円で、前年度に比べ 115,985 千円増減額となっている。

#### ア. 受取利息及び配当金

受取利息及び配当金は 674 千円で前年度に比べ 1,142 千円減額となっている。これは、定期預金の利率の減少によるものである。

#### イ. 分担金

分担金は 62,244 千円で、前年度に比べ 13,452 千円増額となっている。これは、開発の増加によって、新規給水件数が増加したことによるものと考えられる。

#### ウ. 雑収益

雑収益は 629 千円で、前年度に比べ 126,867 千円減額となっている。これは、新型コロナウイルス感染症にかかる水道料金の減免に対する補助金が無くなったためである。

#### エ. 長期前受金戻入

長期前受金戻入は 67,987 千円で、前年度に比べ 1,428 千円減額となっている。これは、長期前受金を財源とした固定資産の取得がなかったためである。

### ③ 特別利益

特別利益は 0 千円で、前年度からの増減はない。

## (3)費用

## 費用比較表

(単位:千円)

項目	年度別	3年度		2年度		増減額	増減率(%)
		決算額	構成比率(%)	決算額	構成比率(%)		
職員給与費	給料	84,794	6.3	86,876	6.3	-2,082	-2.4
	手当等	46,551	3.5	47,948	3.5	-1,397	-2.9
	賃金・報酬	0	0.0	0	-	0	-
	賞与引当金繰入額	13,079	1.0	14,965	1.1	-1,886	-12.6
	退職給与金	0	-	18,247	1.3	-18,247	皆減
	法定福利費	26,999	2.0	28,705	2.1	-1,706	-5.9
	計	171,423	12.8	196,741	14.3	-25,318	-12.9
支払利息等	128,516	9.6	130,988	9.5	-2,472	-1.9	
減価償却費	490,912	36.6	401,967	29.3	88,945	22.1	
動力費	130,068	9.7	114,934	8.4	15,134	13.2	
修繕費	44,001	3.3	39,418	2.9	4,583	11.6	
路面復旧費	11,447	0.9	10,045	0.8	1,402	14.0	
材料費	1,538	0.1	1,991	0.1	-453	-22.8	
薬品費	4,971	0.4	5,346	0.4	-375	-7.0	
受水費	132,229	9.9	151,641	11.0	-19,412	-12.8	
その他	224,215	16.7	319,990	23.3	-95,775	-29.9	
受託工事費	0	0.0	0	0.0	0	0.0	
合計	1,339,320	100.0	1,373,061	100.0	-33,741	-2.5	

※消費税抜き

① 職員給与費

職員給与費は171,423千円で、前年度に比べ25,318千円減額となっている

② 支払利息等

支払利息等は128,516千円で、前年度に比べ2,472千円減額となっている  
これは、企業債の利息の減少によるものである。

③ 減価償却費

減価償却費は490,912千円で前年度に比べ88,945千円増額となっている

④ 動力費

動力費は130,068千円で前年度に比べ15,134千円増額となっている。  
これは、燃料費調整単価が高騰したため、増加したものである。

⑤ 修繕費

修繕費は44,001千円で前年度に比べ4,583千円増額となっている。  
これは、漏水工事の増加によるものである。

⑥ 路面復旧費

路面復旧費は11,447千円で前年度に比べ1,402千円増額となっている。  
これは、漏水工事の増加に伴う舗装面積の増加によるものである。

⑦ 材料費

材料費は1,538千円で前年度に比べ453千円減額となっている。

⑧ 薬品費

薬品費は4,971千円で前年度に比べ375千円減額となっている。

⑨ 受水費

受水費は132,229千円で前年度に比べ19,412千円減額となっている。

⑩ その他

その他の費用は224,215千円で前年度に比べ95,775千円減額となっ  
ている。

⑪ 受託工事費

受託工事費は支出がなく、前年度からの増減はない。



### 3. 予算の執行状況について

#### (1) 収益的収入及び支出

(収入)

(単位:千円)

区 分	予 算 現 額	決 算 額		予 算 現 額 対 決 算 額	
		金 額	構成比率(%)	増 減 額	収入率(%)
水道事業収益	1,492,563	1,525,642	100.0	33,079	102.2
営業収益	1,327,622	1,387,911	91.0	60,289	104.5
給水収益	1,234,945	1,288,048	84.4	53,103	104.3
受託工事収益	0	0	0.0	0	-
その他の営業収益	92,677	99,863	6.6	7,186	107.8
営業外収益	164,941	137,731	9.0	-27,210	83.5
受取利息及び配当金	674	674	0.0	0	100.0
分担金	96,452	68,468	4.5	-27,984	71.0
雑収益	309	602	0.0	293	194.8
消費税及び地方消費税還付金	0	0	-	0	-
長期前受金戻入	67,506	67,987	4.5	481	100.7
特別利益	0	0	0.0	0	-
固定資産売却益	0	0	0.0	0	-
過年度損益修正益	0	0	0.0	0	-

※消費税込み

水道事業収益は、予算現額 1,492,563 千円に対し、決算額は 1,525,642 千円で収入率は 102.2%となっている。

水道事業費用は、予算現額 1,527,222 千円に対し、決算額は 1,425,090 千円で執行率は 93.3%となっている。

(支出)

(単位:千円)

区	分 予 算 現 額	決 算 額		不 用 額	執 行 率 (%)
		金 額	構成比率(%)		
水道事業費用	1,527,222	1,425,090	100.0	102,132	93.3
営業費用	1,334,474	1,263,704	88.7	70,770	94.7
原水及び浄水費	396,694	383,818	26.9	12,876	96.8
配水及び給水費	212,275	203,702	14.3	8,573	96.0
受託工事費	0	0	0.0	0	0.0
総係費	234,460	185,272	13.0	49,188	79.0
減価償却費	490,935	490,912	34.5	23	100.0
資産減耗費	110	0	-	110	-
営業外費用	181,148	160,435	11.3	20,713	88.6
支払利息及び企業債取扱諸費	132,141	128,516	9.0	3,625	97.3
消費税及び地方消費税	48,799	31,711	2.1	17,088	65.0
雑支出	208	208	0.0	0	100.0
特別損失	1,600	951	0.1	649	59.4
過年度損益修正損	1,600	951	0.1	649	59.4
予備費	10,000	0	0.0	10,000	0.0

※消費税込み

## (2) 資本的收入及び支出

(収入)

(単位:千円)

区	分 予 算 現 額	決 算 額		予 算 現 額 対 決 算 額	
		金 額	構成比率(%)	増 減 額	収入率(%)
資本的收入	372,265	290,455	100.0	-81,810	78.0
企業債	272,800	222,800	76.7	-50,000	81.7
国庫補助金	0	0	0.0	0	-
工事負担金	34,000	22,039	7.6	-11,961	64.8
給水負担金	63,965	43,670	15.0	-20,295	68.3
固定資産売却代金	0	0	0.0	0	-
他会計負担金	1,500	1,946	0.7	446	129.7

※ 消費税込み

資本的收入は、予算現額 372,265 千円に対し、決算額は 290,455 千円で収入率は 78.0%となっている。

資本的支出は、当初予算額 753,611 千円に前年度からの地方公営企業法第 26 条に規定による繰越額 343,178 千円を加えた、予算現額 1,096,789 千円に対し、決算額は 948,681 千円で執行率は 86.5%となっている。

(支出)

(単位:千円)

区	分 予 算 現 額	決 算 額		繰 越 額	不用額	執 行 率 (%)
		金 額	構 成 比 率 (%)			
資本的支出	1,096,789	948,681	100.0	42,658	105,450	86.5
建設改良費	672,750	534,644	56.4	42,658	95,448	79.5
企業債償還金	414,039	414,037	43.6	0	2	100.0
予備費	10,000	0	0.0	0	10,000	0.0

※ 消費税込み

※ 資本的収入額が資本的支出額に不足する額658,226千円は、当年度分損益勘定留保資金423,132千円、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額41,351千円及び建設改良積立金193,743千円をもって補填した。

## 4. 財政状況について

## 比較貸借対照表

(単位:千円)

項目	年度別	3 年 度		2 年 度		増 減 額	増 減 率 (%)		
		金 額	構 成 比 (%)	金 額	構 成 比 (%)				
資 産	固 定 資 産	有 形 固 定 資 産	14,652,767	83.6	14,638,545	82.8	14,222	0.1	
		無 形 固 定 資 産	48,537	0.3	64,556	0.4	-16,019	-24.8	
	投 資 資 産	投 資	20,000	0.1	20,000	0.1	0	0.0	
		計	14,721,304	84.0	14,723,101	83.3	-1,797	0.0	
	流 動 資 産	現 金 預 金	2,625,229	15.0	2,780,525	15.7	-155,296	-5.6	
		未 収 金	178,706	1.0	184,864	1.0	-6,158	-3.3	
		貯 蔵 品	6,317	0.0	6,063	0.0	254	4.2	
		前 払 金	2,560	0.0	0	0.0	2,560	-	
		貸 倒 引 当 金	-4,478	0.0	-5,183	0.0	705	13.6	
		計	2,808,334	16.0	2,966,269	16.7	-157,935	-5.3	
		計	17,529,638	100.0	17,689,370	100.0	-159,732	-0.9	
	債 負	固 定 負 債	9,560,425	54.5	9,795,528	55.4	-235,103	-2.4	
		流 動 負 債	784,916	4.5	764,280	4.3	20,636	2.7	
		繰 延 収 益	1,589,526	9.1	1,593,829	9.0	-4,303	-0.3	
計		11,934,867	68.1	12,153,637	68.7	-218,770	-1.8		
資 本 金 剰 余 金	自 己 資 本 金	自 己 資 本 金	307,350	1.8	307,350	1.7	0	-	
		計	307,350	1.8	307,350	1.7	0	-	
	資 本 剰 余 金	資 本 剰 余 金	1,413,081	8.1	1,413,081	8.0	0	0.0	
		利 益 剰 余 金	減 債 積 立 金	252,600	1.4	252,600	1.5	0	0.0
			利 益 積 立 金	290,000	1.7	290,000	1.6	0	0.0
		剰 余 金	建 設 改 良 積 立 金	1,044,600	6.0	1,238,343	7.0	-193,743	-15.6
			繰 越 利 益 剰 余 金	2,228,102	12.7	2,009,787	11.4	218,315	10.9
		当 年 度 純 利 益	59,038	0.3	24,572	0.1	34,466	140.3	
	計	3,874,340	22.1	3,815,302	21.7	59,038	1.5		
	計	5,287,421	30.2	5,228,383	29.7	59,038	1.1		
本 計	5,594,771	31.9	5,535,733	31.3	59,038	1.1			
負 債 ・ 資 本 合 計	17,529,638	100.0	17,689,370	100.0	-159,732	-0.9			

※消費税抜き

#### (1) 資 産

本年度末における資産額は、17,529,638千円で前年度末に比べ159,732千円減少している。

これは主に現金預金が減少したためである。

また、本年度末における未収金は178,706千円で、その内訳は未収水道料金、未収メーター使用料等の営業未収金が154,721千円、他会計負担金等のその他未収金が23,985千円となっており、前年度に比べ6,158千円減少している。

なお、営業未収金の未収水道料金及び未収メーター使用料105,355千円のうち103,302千円とほとんどが年度末調定にかかるもので、令和2年度分が612千円となっており、令和元年度以前のもものは、205千円の回収と平成28年度分の未収金705千円の消滅時効による不納欠損処理の結果、1,442千円となっている。

#### (2) 負 債

本年度末における負債額は、11,934,867千円で、前年度末に比べ218,770千円減少している。

これは主に、固定負債の企業債が減少したことによるものである。

#### (3) 資 本

本年度末における資本額は、5,594,771千円で前年度末に比べ59,038千円増加している。

これは、当年度純利益により繰越利益剰余金年度末残高が増加したものである。

5. 経営内容について

費 用 構 成

項目	区分 年度別	金 額 (千円)					給 水 原		
		3	2	元	30	29	3	2	元
固定 経費	職 給 料	84,794	86,876	79,362	85,969	91,271	11.33	11.40	10.74
	員 手 当	46,551	47,948	45,947	50,740	51,800	6.22	6.29	6.22
	給 報 酬	0	0	12,272	12,532	13,378	0.00	0.00	1.66
	与 賞 与 引 当 金 繰 入 額	13,079	14,965	-	-	-	1.75	1.96	-
	退 職 給 付 費	0	18,247	35,064	11,157	26,992	0.00	2.39	4.74
	法 定 福 利 費	26,999	28,705	29,425	30,843	32,537	3.61	3.77	3.98
	費 小 計	171,423	196,741	202,070	191,241	215,978	22.91	25.81	27.34
	支 払 利 息 等	128,516	130,988	136,587	142,271	146,783	17.17	17.18	18.48
	本 減 価 償 却 費	490,912	401,967	397,586	394,980	375,446	65.58	52.74	53.79
	費 小 計	619,428	532,955	534,173	537,251	522,229	82.75	69.92	72.27
費 計	790,851	729,696	736,243	728,492	738,207	105.66	95.73	99.61	
変 動 経 費	動 力 費	130,068	114,934	118,449	118,234	120,724	17.38	15.08	16.02
	修 繕 費	44,001	39,418	31,683	41,141	37,281	5.88	5.17	4.29
	路 面 復 旧 費	11,447	10,045	8,474	11,370	15,581	1.53	1.32	1.14
	材 料 費	1,538	1,991	1,916	1,636	1,681	0.21	0.26	0.26
	薬 品 費	4,971	5,346	4,697	4,582	4,236	0.66	0.70	0.64
	受 水 費	132,229	151,641	160,720	162,085	169,573	17.66	19.89	21.74
費 計	324,254	323,375	325,939	339,048	349,076	43.32	42.42	44.09	
そ の 他 の 経 費	223,351	318,849	246,586	257,633	267,895	29.83	41.83	33.36	
長 期 前 受 金 戻 入	△ 67,987	△ 69,415	△ 63,344	△ 62,106	△ 62,441	△ 9.08	△ 9.10	△ 8.57	
合 計	1,270,469	1,302,505	1,245,424	1,263,067	1,292,737	169.73	170.87	168.49	

(注)受託工事費、附帯事業費及び不用品売却原価並びに特別損失を除く。

※消費税抜き

本年度の給水量 1 m<sup>3</sup>当たりの原価は、169 円 73 銭で前年度より減価償却費、動力費、路面復旧費等は増加したものの、退職給付費、受水費、その他の経費等の減少により、1 円 14 銭低くなっている。給水原価の構成をみると、固定経費の職員給与費 13.5%、支払利息等と減価償却費で 48.7%、変動経費の受水費で 10.4%と、これだけで全体の 72.6%を占めている。

一方、供給単価は 156 円 45 銭となり、給水収益が増加し、有収水量は減少していることで前年度より 14 円 71 銭高くなっている。

比 較 表

価 (円)		構 成 比 率 (%)					す う 勢 比				
30	29	3	2	元	30	29	3	2	元	30	29
11.59	12.22	6.7	6.7	6.4	6.8	7.1	92.9	95.2	87.0	94.2	100.0
6.84	6.93	3.7	3.7	3.7	4.0	4.0	89.9	92.6	88.7	98.0	100.0
1.69	1.79	0.0	0.0	1.0	1.0	1.0	0.0	0.0	91.7	93.7	100.0
-	-	1.0	1.1	-	-	-	-	-	-	-	-
1.50	3.61	0.0	1.4	2.8	0.9	2.1	0.0	67.6	129.9	41.3	100.0
4.16	4.36	2.1	2.2	2.3	2.5	2.5	83.0	88.2	90.4	94.8	100.0
25.78	28.91	13.5	15.1	16.2	15.2	16.7	79.4	91.1	93.6	88.5	100.0
19.19	19.65	10.1	10.1	11.0	11.2	11.4	87.6	89.2	93.1	96.9	100.0
53.27	50.25	38.6	30.9	31.9	31.3	29.0	130.8	107.1	105.9	105.2	100.0
72.46	69.90	48.7	41.0	42.9	42.5	40.4	118.6	102.1	102.3	102.9	100.0
98.24	98.81	62.2	56.1	59.1	57.7	57.1	107.1	98.8	99.7	98.7	100.0
15.95	16.16	10.2	8.8	9.5	9.4	9.4	107.7	95.2	98.1	97.9	100.0
5.55	4.99	3.5	3.0	2.5	3.2	2.9	118.0	105.7	85.0	110.4	100.0
1.53	2.08	0.9	0.8	0.7	0.9	1.2	73.5	64.5	54.4	73.0	100.0
0.22	0.22	0.1	0.2	0.2	0.1	0.1	91.5	118.4	114.0	97.3	100.0
0.62	0.57	0.4	0.4	0.4	0.4	0.3	117.4	126.2	110.9	108.2	100.0
21.86	22.70	10.4	11.6	12.9	12.8	13.1	78.0	89.4	94.8	95.6	100.0
45.73	46.72	25.5	24.8	26.2	26.8	27.0	92.9	92.6	93.4	97.1	100.0
34.74	35.86	17.6	24.5	19.8	20.4	20.7	83.4	119.0	92.0	96.2	100.0
△ 8.37	△ 8.36	△ 5.3	△ 5.3	△ 5.1	△ 4.9	△ 4.8	108.9	111.2	101.4	99.5	100.0
170.34	173.03	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	98.3	100.8	96.3	97.7	100.0

すう勢比は平成28年度を100とした。

給 水 原 価 及 び 供 給 単 価 表

(消費税抜き)

項 目	年 度				
	3	2	元	30	29
給水原価 $\frac{\text{経常費用 - 受託工事費等} - \text{長期前受金戻入}}{\text{年間総有収水量}}$	169円73銭	170円87銭	168円49銭	170円34銭	173円03銭
供給単価 $\frac{\text{給水収益}}{\text{年間総有収水量}}$	156円45銭	141円74銭	157円04銭	157円32銭	157円54銭
販売損益 = 供給単価 - 給水原価	△13円28銭	△29円13銭	△11円45銭	△13円02銭	△15円49銭